

学校教育目標：旭を愛し、やさしく・かしこく・たくましく生きる児童の育成
～ みんなにとって、居心地のよい学校、笑顔あふれる学校、自慢したくなる学校にしよう！～

学校だより



あさひっ子



【祝 R7 開校150周年】

鳥栖市立旭小学校

TEL 0942-83-2806

令和6年12月20日

文責 校長 木村 嘉身

青少年育成市民会議 作文発表議

11月3日(日)、鳥栖市役所において、「鳥栖市青少年育成市民会議研究大会」が開催され、6年2組の吉富大翔さんが、旭小学校を代表して、自分の今の思いを書いた作文を発表してくれました。題名は、「努力の先にみえるもの」です。多くの人がいる前で、日頃頑張っている水泳の応援合戦のことなど、経験を踏まえた上での自分の考えを堂々と発表することができました。



市役所での作文発表の様子

11月13日(水)の全校朝会では、吉富さんに全校の子どもたちの前で作文を読んでもらいました。読み終えた後、みんなからたくさんの拍手をもらっていました。

ドローンによる人文字の撮影

11月6日(水)1時間目、開校150周年を祝う行事として、ドローンによる人文字の撮影を行いました。全校の子どもたちと職員が運動場に書かれている文字「2024 旭小 150th」の上に並び、その様子を2機のドローンで様々な角度から撮影してもらいました。

並んだ後、私からは、旭小学校が今年開校150年目であることやのぼり旗、人文字撮影について説明しました。

次に、6年生の代表6年2組の安藤希さんと村山悠輝さんに次のような挨拶をしてもらった後、協力して人文字撮影を行いました。

「開校150周年という歴史ある節目を迎えました。先輩方が築いてきたこの学校で学べることに私は誇りを感じています。私たちが考える旭小学校の魅力は2つあります。1つ目は、旭小学校の一人一人が元気にあふれ、仲がよいところです。2つ目は、楽しい掲示物やポスターが廊下に飾ってあったり、運動会や集会などのイベントがあったり、行事で充実していることです。これからも感謝の気持ちを大切にしながら、旭小学校がさらに輝く場所となるよう、私たち全員で力を合わせていきましょう。」



薬物乱用防止教室【6年】

11月28日(木)、講師に学校薬剤師の坂上様をお招きして、6年生の子どもたちを対象に、「薬物乱用防止教室」を行いました。

薬剤師の仕事についての説明をしていた後、主な薬物の種類(覚醒剤・大麻)や薬物が心身に与える影響、薬物依存の怖さなどについて、イラストやデータを提示しながら話していただきました。また、オーバードーズについても現状を伝えながら、その危険性について具体的に説明していただきました。さらに、煙草についてもクイズを交えながら詳しく説明していただき、煙草をすすめるべきときの断り方や副流煙などについても話していただきました。

最後に、坂上先生より、「何か不安があるときは、一人で抱え込まずに、友達や先生、家族に相談することがとても大切です」とメッセージをいただきました。これから先の社会を生きていく子どもたちにとって貴重な学びの時間になったはずでした。



バスの乗り方教室【2年】

12月2日(月)、西鉄バス様にご協力いただき、2年生の子どもたちを対象に、「バスの乗り方教室」を実施しました。

子どもたちは、生活科の学習で町探検をしており、今回は、学校周辺のくらしを支えるバス(公共交通機関)に焦点を当て、正しく安全なバスの乗り方やバスの仕組み、バスに關する仕事に関わる人の思いなどについて説明を聞き体験を通して学ぶことができました。

運動場にバスを2台配置していただき、乗車するときの整理券の取り方を教えてもらったり、運転手から見えにくい死角について説明してもらったりしていました。

バスの装備の説明やバスの値段、バスの長さなどの3択クイズ、運転手さんへの質問タイムの時間を設けてもらったことで、バスへの関心が高まったことと思います。



